



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年6月30日

上場会社名 株式会社ダイセキ環境ソリューション 上場取引所 東 名
 コード番号 1712 URL http://www.daiseki-eco.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二宮 利彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 珍道 直人 TEL 052-819-5310
 四半期報告書提出予定日 2020年7月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績 (2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	4,200	19.1	329	1.5	351	0.3	203	△3.9
2020年2月期第1四半期	3,523	5.7	324	18.7	349	32.5	212	28.6

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 252百万円 (△0.3%) 2020年2月期第1四半期 253百万円 (37.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	12.12	—
2020年2月期第1四半期	12.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第1四半期	20,858	13,172	60.2	748.45
2020年2月期	21,611	12,982	57.3	738.40

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 12,572百万円 2020年2月期 12,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期 (予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	7,504	6.7	579	△9.7	598	△11.7	346	△13.5	20.59
通期	13,500	△3.9	970	△21.6	1,000	△22.8	566	△16.6	33.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	16,827,120株	2020年2月期	16,827,120株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	29,738株	2020年2月期	29,609株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	16,797,464株	2020年2月期1Q	16,818,722株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

（金額の表示単位の変更について）

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載していましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策を背景に企業収益や雇用・所得環境が改善し緩やかな回復が期待されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によるインバウンドの減少や外出自粛による市場の低迷により、個人消費や輸出、設備投資に加えて雇用情勢も弱含みとなるなど、景気は急速に悪化しました。世界経済においても新型コロナウイルス感染症の影響による部材調達遅延や経済活動の抑制などで、先行きの不透明な状態が続いています。

当社グループを取り巻く建設業界におきましては、公共投資を中心に建設投資が底堅さを維持したことから、総じて見れば安定した経営環境が続きました。しかしながら、建設業界は、経済動向に対して遅れて影響を受ける傾向もあることから、経営成績への影響が第2四半期以降に顕在化する可能性があります。

このような背景のもと、土壌汚染調査・処理事業に加え、引き続き産業廃棄物や災害対応への展開を積極的に進めるとともにリサイクルセンター等における業務効率化やコスト削減策を継続して推進しました。首都圏や都市部における低価格競争が激しくなるものの、受注処理単価は安定的に推移し、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,200百万円(前年同期比19.1%増)、営業利益329百万円(同1.5%増)、経常利益351百万円(同0.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益203百万円(同3.9%減)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(土壌汚染調査・処理事業)

地域間およびグループ間連携の更なる強化や川上営業による新たな需要の開拓に注力しつつ、産業廃棄物等の難処理物案件への展開を積極的に進め、リサイクルセンター等の業務効率化やコスト削減策を継続して推進し、前期に受注した大型案件の完工が予定通り進んだ結果、売上高3,397百万円(前年同期比24.0%増)、営業利益346百万円(同0.7%減)となりました。

(廃石膏ボードリサイクル事業)

価格競争が激しくなる中ではあるものの、廃石膏ボードの荷動きは安定的に推移し、土壌固固化材も前年より継続して一定の販売量を確保した結果、売上高487百万円(同0.9%減)、営業利益104百万円(同1.6%減)となりました。

(その他)

P C B事業及びバイオディーゼル燃料(B D F)事業が堅調に推移し、一般廃棄物処理関連等の売上があったため、売上高368百万円(同6.3%増)、営業利益54百万円(同4.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は20,858百万円となり、前連結会計年度末に比べ753百万円減少いたしました。これは主にたな卸資産及び有形固定資産が減少したことによりです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は7,685百万円となり、前連結会計年度末に比べ943百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金、短期借入金及び長期借入金が減少したことによりです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は13,172百万円となり、前連結会計年度末に比べ189百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年6月30日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表のとおりであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	599	616
受取手形及び売掛金	2,355	2,374
たな卸資産	867	469
その他	485	197
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	4,302	3,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,313	6,215
土地	8,044	8,044
建設仮勘定	51	57
その他(純額)	2,117	2,028
有形固定資産合計	16,526	16,345
無形固定資産	14	13
投資その他の資産		
その他	783	859
貸倒引当金	△16	△14
投資その他の資産合計	767	844
固定資産合計	17,309	17,204
資産合計	21,611	20,858
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,324	979
短期借入金	1,650	1,280
1年内返済予定の長期借入金	1,346	1,346
リース債務	52	51
未払金	176	119
未払法人税等	207	196
賞与引当金	68	18
その他	400	509
流動負債合計	5,227	4,502
固定負債		
長期借入金	3,098	2,889
リース債務	191	178
退職給付に係る負債	107	111
その他	4	4
固定負債合計	3,401	3,182
負債合計	8,629	7,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,287	2,287
資本剰余金	2,082	2,082
利益剰余金	7,964	8,117
自己株式	△21	△22
株主資本合計	12,312	12,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	105
退職給付に係る調整累計額	0	0
その他の包括利益累計額合計	90	106
非支配株主持分	579	600
純資産合計	12,982	13,172
負債純資産合計	21,611	20,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	3,523	4,200
売上原価	2,816	3,495
売上総利益	707	704
販売費及び一般管理費	383	375
営業利益	324	329
営業外収益		
受取利息	0	0
出資金運用益	16	14
補助金収入	7	7
その他	5	3
営業外収益合計	28	24
営業外費用		
支払利息	2	2
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	349	351
特別利益		
固定資産売却益	7	—
補助金収入	55	—
特別利益合計	62	—
特別損失		
固定資産圧縮損	55	—
特別損失合計	55	—
税金等調整前四半期純利益	356	351
法人税、住民税及び事業税	137	188
法人税等調整額	△24	△74
法人税等合計	112	114
四半期純利益	244	237
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	212	203

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	244	237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	15
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	9	15
四半期包括利益	253	252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221	219
非支配株主に係る四半期包括利益	32	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	土壌汚染調 査・処理事 業	廃石膏ボー ドリサイク ル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,738	487	3,226	297	3,523	—	3,523
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4	4	49	53	△53	—
計	2,738	492	3,230	346	3,577	△53	3,523
セグメント利益	348	106	455	57	512	△188	324

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境分析事業、BDF事業、PCB事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△188百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	土壌汚染調 査・処理事 業	廃石膏ボー ドリサイク ル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,397	484	3,881	318	4,200	—	4,200
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3	3	50	53	△53	—
計	3,397	487	3,885	368	4,253	△53	4,200
セグメント利益	346	104	451	54	505	△176	329

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境分析事業、BDF事業、PCB事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△176百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。